

地域・保護者ボランティア「ブックママ」との連携 他

愛媛県 松山市立味生小学校

基本データ

所在地	松山市別府町 166 番地の4
児童生徒数	726 人
教職員数	37 人
蔵書数	約 15,000 冊
年間貸出冊数	約 19,000 冊

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】読書啓発・指導

【活動のねらい】

- 朝読書や読書集会、読み聞かせやブックトーク等を年間通して行うことで読書への興味・関心を高め、児童の読書習慣を確立させる。
- 地道な読書活動を継続していくことで、児童の読書量を増やしたり選書の幅を広げたりするとともに豊かな心情を育てる。
- 発達段階に応じた図書コーナーを設置したり、展示・掲示を工夫したりすることにより、読書に親しみ図書を大切にする児童を育てる。
- 読書週間を中心に、図書委員会による活動や各種イベントを行うことで、児童の読書に対する自発的・自治的な態度を育てる。

取組・活動の概要

- 地域・保護者ボランティア「ブックママ」との連携による読み聞かせ、紙芝居、ブックトーク等の実施（年間通して、各学年）
- 1年生を迎えるお話会（年1回、1年生）
- PTA バザー時の本の販売や読み聞かせ（年1回、全校）
- 朝読書（週3回、全校）
- 読書集会（年間4回、全校）
- 図書委員会による図書案内、読書の呼び掛け（年間通して、全校）

取組・活動の工夫や特徴

- 地域・保護者ボランティア「ブックママ」と連携し、年間を通して読み聞かせ、紙芝居、ブックトーク等を実施することで児童の読書に対する興味・関心を高めた。
- 1年生対象のお話会を年度当初に実施することで、1年生の読書に対する意欲付けを図った。
- PTA バザーの時に本の販売をしたり、児童への読み聞かせをしたりすることで、保護者への啓発と児童の読書意欲の喚起を図った。

取組・活動の成果や今後の展望

- 朝読書や読み聞かせ、ブックトーク等を継続して行うことで児童の読書習慣が確立され、読書量が増えるとともに選書の幅も広がってきた。
- 発達段階に応じた図書コーナーの設置や展示・掲示の工夫により、読書に親しんだり、図書を大切に扱おうとしたりする児童が増えてきた。
- 今後もこれまでの地道な読書活動を発展継承していきたい。



ブックママによるお話会の様子



1年生を迎えるお話会の様子